

令和5年11月15日（水）

継続は力なり

「継続は力なり」とは、続けていくことの重要性を述べた言葉です。長い人生を歩んでいけば誰でも挫折を味わうことはあります。そして、精神的に落ち込んで立ち直るのが難しくなり、途中で諦めてしまいたくなることもあると思います。

しかし、挫折に負けずに努力を続けていくことで、努力の積み重ねが自分の力になり、いずれは目標を達成できるということを意味しています。

人は誰でも、叶えたい夢や希望があるものです。とくに大きな目標やゴールを設定した人は、人の何倍も何十倍も努力が必要です。しかし、場合によっては断念したくなることもあるでしょう。それでも「継続」することにこだわり執着することができれば、少しずつでも夢や希望に近づくことができるという意味です。

「継続は力なり」は「何事も続けることで成果が得られるものである」ということわざですが、もう一つ「諦めずに取り組むこと自身が持つ能力の一つでもある」という意味もあります。継続することは、想像以上に困難で、ただ続けていけば良いという端的で容易なものではなく、毎日毎日、続けるという作業は、大変な困難を伴います。

「継続は力なり」とは、力量不足でも断念せず地道に努力することで、将来達成することができるという意味に加えて、目標に向かって取り組みを継続することそのものが才能の一つであることも表しています。

「継続は力なり」を英語では、「Continuity is the father of success（コンティニュイティ イズ ザ ファザー オブ サクセス）」と言います。日本語に訳すと「継続は成功の父」です。覚えておくといいでしょう。